

## WASLI 会議 2023 参加に関するレポート（ベトナム）

氏名： DOAN PHIONG ANH

ポジション：ベトナム手話通訳者

所属：ろう教育心理学応用研究センター

### 序論：

WASLI 会議は 2023 年 7 月 6 日から 9 日まで韓国の済州にて開催され、初参加であった私にとって素晴らしいものであった。この会議は、学び、ネットワーク、また世界中の手話通訳者が直面している課題を知るために貴重な場となっていた。このレポートでは、会議参加に基づいた私の経験、主な成果、そして将来に向けた思いについてまとめている。

### 1. 主な学び

#### 1) 共有課題

様々な国から集まった手話通訳者は似たような課題に直面している。専門性のある養成や認定の困難さが最も多い。ろうコミュニティへの通訳サービスの質やアクセシビリティに大きく関わっている多くの手話通訳者はボランティアベースであると認識されている。

#### 2) ろう通訳者の必要性

ろう者と聴者のコミュニケーションをつなぐためにろう通訳者の必要性がとても重要視されていた。全体的な通訳プロセスを強化するため、ろうと聴の通訳者チームの協働の重要性について強調されていた。

#### 3) 手話通訳者の役割と倫理の理解

この会議では、手話通訳者の多面的な役割について包括的な視点がみられた。ディスカッションでは守秘義務、中立性、文化的適正などを含む通訳の倫理基準を守ることの重要性について強調されていた。

### 2. ネットワークとインスピレーション

この会議で最も有意義だったことのひとつは、同じ目的を持った世界中の通訳者と出会い、つながる機会を得ることができたことだった。通訳仲間と交流し、経験を分かち合い、アイデアを交換し、私の専門職としての未来への刺激を得ることができた。このイベントで得た仲間とのつながりやモチベーションが、私が選んだ道への決意を新たにすることとな

った。

### 3. プレワークショップ

経済的制約があり、残念ながら私はプレワークショップに参加することはできなかった。しかし、他の参加者からのフィードバックによれば、非常に価値の高い内容であったようだ。追加的な学びの機会と仲間との有意義なつながりを持つことができたなど。次回の WASLI 会議の際にはスキルと経験の更なる向上のために是非参加したい。

### 4. 将来の希望

この会議で得た知識と視点が、専門職としての発展をより積極的に促すよう働きかけている。協働の重要性とろう通訳者の役割に刺激を受け、通訳者として今後はベストな実践を行っていききたい。高い倫理基準を保ち、ベトナムでの手話通訳者の認知と専門性を積極的に擁護していききたい。

今回の WASLI 会議に参加したことは私の職業的経歴に非常に大きな影響を与えた。尊敬する講演者や通訳仲間から得た貴重な知識は、世界的に通訳者が直面している課題の理解のみでなく、ろうコミュニティに対する理解も深めることとなった。

この会議に参加できたことについて全通研の皆さまの支援に感謝している。その感謝と手話通訳に対する決意として、今回得た知識と視点をベトナムの通訳者仲間に共有したい。学びを広めることでベトナム手話通訳者の発展に貢献し、同じ目標を持つ通訳者の協力的なコミュニティを育てたい。

今後、新たな課題にも挑戦し、通訳者として学び成長し続けることが楽しみである。期間中に得たつながりで、継続的な発展と世界的な通訳者コミュニティとの連携への意欲をかきたてられた。次回の WASLI 会議参加と、今後の専門職の発展のための活動がデフコミュニティに最高の利益とベトナムでの通訳サービスの質の向上をもたらすことに期待したい。更なるインクルーシブでアクセシブルな世界のために共に活動したい。



ANH (HI) & TIEN (DI)